

市民と議員で政策をつくるまちづくり会議

3つのテーマで今の上尾に必要な政策を考える。



10月19日、市民の声あげおの第2回目のタウンミーティングを開催しました。今回は、市民と議員がともに政策づくりを行うことを目指し、『まちづくり会議』として行いました。

前半はマニフェスト大賞を受賞している埼玉政経セミナーの吉田理子事務局長に越谷市での取り組みについてお話いただいた後、「教育・福祉」「防災」「行政・議会改革」の3グループに分かれて上尾市の課題などを話し合いました。

非常に活発な議論が為され、それぞれのグループで具体的な課題や改善策などが示されました。今回の議論とこれまで市民の皆さんから寄せられたご意見などをもとに政策づくりを進めていきます。

ぜひ皆さんの上尾市に対するご意見も引き続きお寄せください。

市民と議員で考えた、上尾市に必要な政策は？

台風は事前に準備することができる。
関係者による事前準備会議を実施。

外国人の子どもたちにも教育を。
学習支援事業の対象の拡大。

議員が何をやっているかわからない。
全議員による議会報告会の開催。

不当な働きかけがあった際は、
中立的な外部組織に報告を義務付け。

市民の声を議員が政策に。

政策発表会にぜひご参加ください！

11月9日、これまで市民の皆さんから寄せられたご意見や、9月のタウンミーティングであげられた上尾市の課題、今回のまちづくり会議で提案された政策をもとにして、今後実現を目指す政策として発表をします。

『市民の声あげお』が目標とする、真の意味での市民参加型の市政を実現するための第一歩となる政策発表会にぜひご参加ください。